

多雪地域向け | 陸屋根用 軽量アンカーレス架台

UP-Base NEO

 **耐雪仕様**

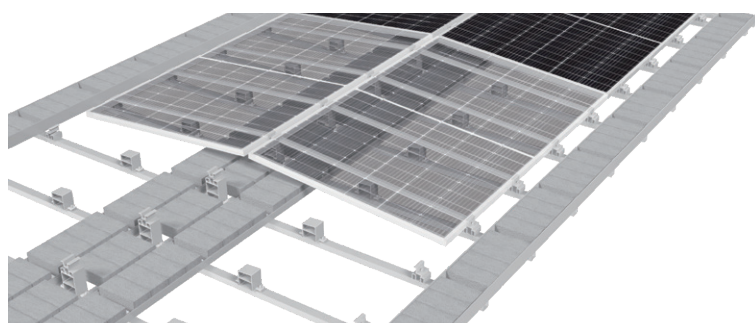
多雪地域でも、屋根を傷つけにくい「置くだけ」設置。

積雪荷重をパネル裏面の耐雪金具で支持・分散することで、高い耐雪性能を実現します。

UP-Base NEO の軽量・高耐風性能はそのままに、垂直積雪量 200cm クラスの多雪地域まで設置範囲を広げます。

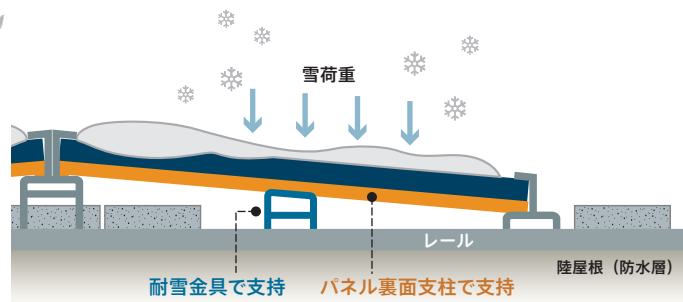


配置イメージ：豪雪地域・陸屋根でのアンカーレス設置



耐雪金具・パネル裏面支柱部分の構造

※Upsolar 耐雪専用パネル採用の場合



雪荷重への伝達イメージ（側面断面）

※Upsolar 耐雪専用パネル採用の場合

製品特徴

FEATURES

✓ 耐雪金具でパネルを裏面から支持 耐雪

上からの積雪荷重を、パネル裏面の耐雪金具で支持して分散し、高い耐雪性能を実現。
たわみ・破損リスクを低減。

✓ 耐雪専用パネルを採用 耐雪

裏面に補強構造（支柱）を備えた高耐荷重の専用モジュール。多雪地域でも安心の耐雪設計。

※Upsolar 耐雪専用パネル採用の場合

✓ アンカーレス “置くだけ”

屋根を貫通しない非貫通工法。防水層を傷つけず、防水保証を守りながら導入可能。（UP-Base NEO 系譜）

✓ 構造計算で条件最適化

低重心の山形設計で高い耐風性（設置基準風速 38m/s 以下）積雪・耐震は設置条件に応じ構造計算で最適化します。

✓ 軽量・低荷重

シンプル構造で建物への負荷を抑制（40kg/m²前後）

✓ メンテナンス・排水設計

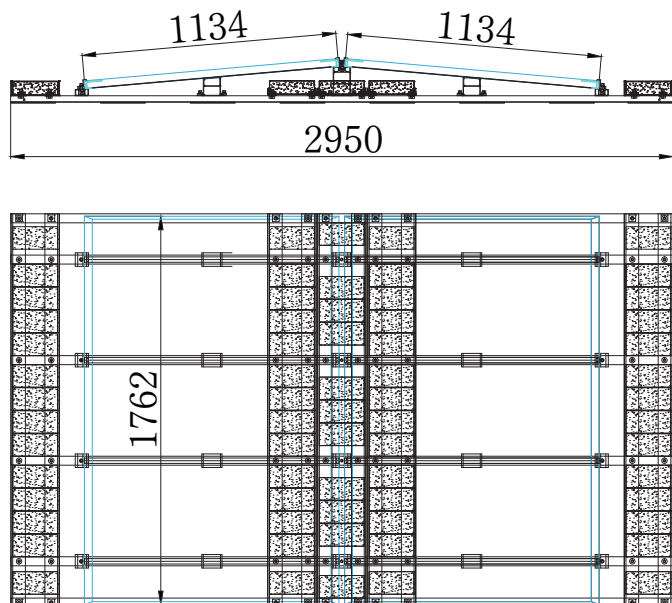
パネル下を密閉せず放熱、東西南北への排水設計。特定のパネルだけ着脱でき保守も容易。

設計図・製品仕様

STRUCTURALDRAWING / SPECIFICATIONS

設計図・仕様

※Upsolar 耐雪専用パネル仕様



製品仕様

対応屋根	陸屋根
配置方法	山型配置のみ
屋根勾配	3度以内
モジュール角度	5度
粗度区分	地表面粗度区分 II・III
設置基準風速	38 m/s 以下
設置可能高さ	39 m 以下
垂直積雪量	200cm
モジュール寸法	Upsolar耐雪専用パネル採用の場合： 縦1,762 / 横1,134 / 厚35 mm 他社パネル採用の場合： 縦1,640～2,400 / 横930～1,200 / 厚30～45 mm

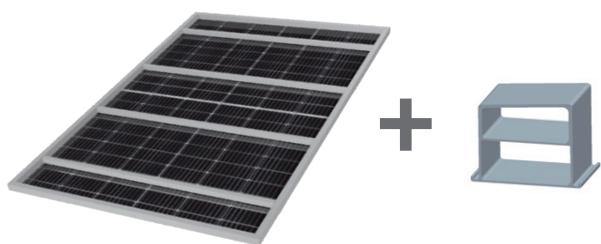
※設置条件を満たしている場合でも、設置環境やその他条件を複合的に判断して設置不可となる場合があります。
※必要な耐震クラスによって仕様が異なりますので、耐震クラスのご確認をお願いします。

2つのパネル対応パターン

※採用パネルにより仕様が異なります

Upsolar 耐雪専用パネル採用 Upsolar MODULE

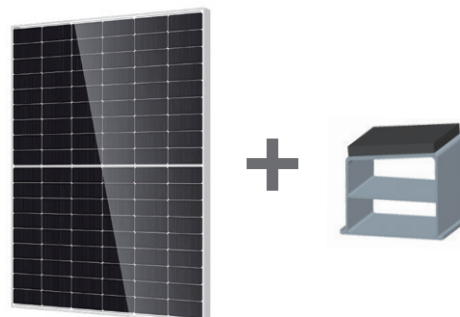
上からの積雪荷重を、パネル裏面の支柱(補強棧)と耐雪金具で受け止めることで、高い耐雪性能を実現します。


Upsolar耐雪専用パネル
(裏面)

耐雪金具

他社パネル採用 OTHER MODULE

他社モジュールにも対応。ゴム付き耐雪金具での設置となります。



他社パネル

ゴム付き耐雪金具

! **ご注意：**モジュール保証について、パネルメーカーの承認(保証適用可否)が必要です。



Upsolar Japan 株式会社

〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町2丁目18-5
水道橋 BUSINESS CUBE 9階

TEL.03-3518-9768

<https://www.upsolar.co.jp/>

こちらからHPにアクセス

